

令和7年度第4回旭川市スポーツ推進審議会 会議録

会議概要	
日時	令和8年2月20日(金曜日) 午後6時から午後7時まで
場所	旭川市役所 第二庁舎3階 講座室
出席者	委員 (6人) 赤堀会長、小田嶋委員、川崎委員、角尾委員、富田委員、原委員 事務局 (7人) スポーツ推進課 観光スポーツ部次長 松田英志、山内施設管理・ 合宿担当課長、道下課長補佐、山田、本地 学校教育部教育指導課 中山主幹、柳澤課長補佐 計 13人
欠席者	4人 (阿部委員・稲田委員・藤田委員・佐竹委員)
会議の公開・ 非公開	公開
傍聴者の数	0人
会議資料	次第 資料 1-1_旭川市嵐山レクリエーション施設の魅力向上に向けたサウン ディング型市場調査実施要領 資料 1-2_トライアル・サウンディングについて 資料 1-3_嵐山レクリエーション施設の活用に向けたサウンディング型 市場調査について 資料 2_使用料・手数料の見直し案に対する市民参加手続等について (まとめ) 資料 3-1_旭川市運動部活動の地域展開に関する基本方針 (案) 資料 3-2_旭川市運動部活動の地域展開に関する基本方針 (案) 概要

会議の結果内容

1 開会

【事務局】

- ・出席者数及び会議の成立について報告。

【会長】挨拶。

【事務局】

- ・会長へ進行を依頼。

2 議事

(1) 嵐山レクリエーション施設のサウンディング型市場調査の実施について

【事務局】

- ・資料1-1、1-2及び1-3について説明。

【委員】

- ・サウンディングは、市から「こういうものを作りたい」という提示はなく、事業者の提案をもって判断・選定するのか。

【事務局】

- ・その通りである。市から具体的な事業を提示するのではなく、大半がパークゴルフ場として使われている現状の施設に対し、どのような活用方法や魅力向上の可能性があるか、民間から広く自由なアイデアを求めるかたちになる。

【委員】

- ・既存の遊具を活用する提案があった場合、古さなどの安全性は確保されているのか。

【会長・委員】

- ・議題1について承認。

(2) 使用料・手数料の見直しについて

【事務局】

- ・資料2に沿って説明。

【委員】

- ・新料金案で価格が下がる施設があるが、市の負担（減収）のインパクトと妥当性はどうか。利用者が少ないから下がるのか。

【事務局】

- ・今回の修正による減収見込みは約400万円であり、市全体への影響は限定的。大成市民センターの値下げは利用者減が理由ではなく、市の統一ルール（受益と負担の適正化）に則って素直に再算定した結果によるもの。

【委員】

- ・パブリックコメントで強い意見があったようだが、上げ幅が下がったのは適正に近づいたということで良いと思う。

【事務局】

- ・アイスホッケー連盟などからの意見を重く受け止めた。また、夏（体育館）と冬（スケートリンク）で利用形態やコストが全く異なるという施設特有の事情を考慮し、より実態に即した適正な算定（値上げ幅の圧縮）へと修正した。

【委員】

・地域展開後のクラブが指導者に手当を出すために会費を徴収する場合、施設利用時に「営利目的」と判断されて使用料が高くなる懸念はないか。

【事務局】

・市が認定する団体となるため、営利目的として扱うことはあり得ない。

【会長・委員】

・議題2について承認。

(3) 【報告事項】 旭川市運動運動部活動の地域展開に関する基本方針について

【事務局】

・資料3-1、資料3-2に沿って説明

【委員】

・希望するクラブが遠方にある場合や、兄弟で別々のクラブに行く場合、特に冬期間の送迎などの対応はどうか。

【事務局】

・満遍なく団体が存在するのが理想だが、特に冬期の交通手段は大きな課題として認識している。今後のパブリックコメント等の意見も踏まえ、対策を検討していく必要がある。

【委員】

・指導者となる教職員の対象範囲や勤務時間の見通しはどのようになるのか。

【事務局】

・小中高の教員および事務職員（道費負担教職員）が兼業の対象。本来の公務を優先し、勤務時間（概ね16時30分まで）の終了後に認定クラブでの指導が可能となる。ただし、学校での時間外勤務と地域クラブでの活動時間の合計が「月85時間以内」という条件がある。

【委員】

・競技志向かエンジョイ志向かでの温度差や、保護者からのクレーム、いじめ等のトラブルが起きた際、地域（担当者）だけで抱え込むことにならないか。

【事務局】

・第一次的な責任は、市のガイドラインを遵守し研修を受けた「認定団体」にある。ただし、団体だけで対応しきれない事案に備え、市としても相談窓口等のサポート体制を持つ必要があると考えている。

【委員】

・バドミントンやバレーボールなど、すでに地域移行に動いている団体はあるのか。

【事務局】

・バドミントンはすでにクラブチームができている。バレーボールも中学校の男子部が減少しクラブ化が進んでおり、協会主導で徐々にクラブ化へ移行していく流れにある。

(4) その他

- ・ 議題なし

【会長】

- ・ 本日の審議終了。事務局から。

【事務局】

- ・ 今後の会議は日程決まり次第調整する。
- ・ 会議終了後 1 月程度に報酬の振込との案内。